

令和4年度小松島市競輪事業特別会計予算

(1) 歳入

(単位：千円、%)

	令和4年度 当初予算額 A	構成比	令和3年度 当初予算額 B	構成比	(A-B)/B	備考
競輪事業収入	19,315,684	97.5	15,354,584	93.9	25.8	
入場料	154	0.0	154	0.0	0.0	
勝者投票券発売金額	19,300,000	97.4	15,340,000	93.8	25.8	
通常競輪開催事業分	13,800,000	69.7	9,840,000	60.2	40.2	
記念競輪開催事業分	5,500,000	27.7	5,500,000	33.6	0.0	
払戻金切捨収入	15,500	0.1	14,400	0.1	7.6	
過誤収入	30	0.0	30	0.0	0.0	
財産収入	1,313	0.0	1,412	0.0	△7.0	
競輪事業等基金収入	1,313	0.0	1,412	0.0	△7.0	
繰入金	391,100	2.0	320,100	1.9	22.2	
繰越金	100	0.0	100	0.0	0.0	
雑収入	98,803	0.5	683,804	4.2	△85.6	
使用料	797	0.0	797	0.0	0.0	
雑収入	98,006	0.5	683,007	4.2	△85.7	
うち場外発売収入	54,625	0.3	638,462	3.9	△91.4	
うち払戻金及び返還不能収入	11,384	0.1	11,384	0.1	0.0	
歳入合計	19,807,000	100.0	16,360,000	100.0	21.1	

(2) 歳出

(単位：千円、%)

	令和4年度 当初予算額 A	構成比	令和3年度 当初予算額 B	構成比	(A-B)/B	備考
総務費	541,235	2.7	468,116	2.9	15.6	
一般管理費	64,772	0.3	64,333	0.4	0.7	
施設費	476,463	2.4	403,783	2.5	18.0	
競輪開催費	19,209,252	97.0	15,835,272	96.8	21.3	
競輪振興法人交付金	462,439	2.3	368,558	2.3	25.5	
通常競輪開催事業分等	265,797	1.3	171,916	1.1	54.6	
記念競輪開催事業分	120,987	0.6	120,987	0.7	0.0	
競輪振興法人交付金(延納分)	75,655	0.4	75,655	0.5	0.0	
開催費	18,746,813	94.7	15,272,691	93.4	22.7	
従事員報酬	40,125	0.2	39,883	0.2	0.6	
通常競輪開催事業分	13,408,962	67.7	9,659,316	59.1	38.8	
うち選手賞金	532,787	2.7	506,599	3.1	5.2	
うち場外分委託料	2,067,603	10.4	1,153,784	7.1	79.2	
うちの中車券払戻金	10,350,000	52.3	7,380,000	45.1	40.2	
記念競輪開催事業分	4,962,326	25.1	4,976,854	30.4	△0.3	
うち選手賞金	88,000	0.4	85,129	0.5	3.4	
うち場外分委託料	655,000	3.3	655,000	4.0	0.0	
うちの中車券払戻金	4,125,000	20.8	4,125,000	25.2	0.0	
受託場外発売事業	0	0.0	596,638	3.7	皆減	
包括業務委託事業	335,400	1.7	0	0.0	皆増	
広告宣伝費	0	0.0	194,023	1.1	皆減	
通常競輪開催広告宣伝費分	0	0.0	135,535	0.8	皆減	
記念競輪開催広告宣伝費分	0	0.0	58,488	0.3	皆減	
公債費	200	0.0	200	0.0	0.0	
利子	200	0.0	200	0.0	0.0	
諸支出金	51,313	0.3	51,412	0.3	△0.2	
基金費	1,313	0.0	1,412	0.0	△7.0	
繰出金	50,000	0.3	50,000	0.3	0.0	
予備費	5,000	0.0	5,000	0.0	0.0	
歳出合計	19,807,000	100.0	16,360,000	100.0	21.1	

- 令和4年度競輪事業特別会計当初予算の総額は、令和3年度当初予算の歳入歳出総額から34億4千700万円、率にして21.1%増加し、歳入歳出総額198億700万円となっております。これは、1点目は、令和3年度に引き続き、巣ごもり需要により獲得した新規顧客によるインターネット投票等の売上増加が見込まれること、2点目は、大きな売上げが期待できる開催であるミッドナイト競輪を小松島競輪場で開催できるようになったことに伴う開催数の増による売上増加、3点目は、施設整備等基金を財源として女子選手対応宿舍新築工事等の施設整備を進めることに伴う必要経費を予算計上したこと、の3つの要因によるものです。

歳入について

- 開催日数については、グレードレースが、毎年開催している開設記念競輪の4日、FⅠ競輪については、昨年同様の6節18日、FⅡ競輪については、モーニング競輪を5節15日、1開催6日制のミッドナイト競輪を前年度より1開催多い3開催18日、これらをあわせて、前年度と同日数の合計で55日の開催を予定しております。なお、ミッドナイト競輪につきましては、令和4年度より小松島競輪場での実施を予定しております。場外発売については、GⅠ・GⅡやGⅢ、記念競輪等のGⅢを中心に、西日本カップやS級開催でありますFⅠの発売を予定しております。
- 開催収入である競輪事業収入については、総額で193億1千568万4千円を計上しております。売上げ見込みとしては、開設72周年記念競輪開催事業分として、全国的な売上げ動向、また前年度の売上げ実績を考慮しつつ、前年度と同額の55億円を計上しております。通常競輪開催事業分については、堅調に推移しているミッドナイト競輪やモーニング競輪による売上増加、また、令和4年度よりミッドナイト競輪を小松島競輪場で開催できるようになったことに伴う開催数の増による売上増加を見込み、前年度より39億6千万円多い138億円を計上しております。
- 繰越金及び競輪事業基金からの繰入金については、令和3年度当初予算と同様に各10万円を計上しているほか、施設整備の財源として、施設整備等基金からの繰入金3億9千100万円を計上しております。
- 雑収入については、場外発売収入が、令和4年度からの包括業務委託に伴い、場外発売は包括事業者が直接、各開催本場より、売上額に応じた委託料を受けて運営を行うため、歳出予算の計上はなく、歳入については施行者配分率の3%のみとなることから、前年度比85.6%減の9千880万3千円を計上しております。

歳出について

- 総務費については、女子選手対応宿舍新築工事等の施設整備を進めることに伴う必要経費を予算計上したことにより、前年度比15.6%増の5億4千123万5千円を計上しております。
- 競輪開催費については、巣ごもり需要により獲得した新規顧客によるインターネット投票等の通常開催売上増加に伴う必要経費を予算計上したことにより、前年度比21.3%増の192億925万2千円を計上しております。
- 競輪振興法人交付金については、巣ごもり需要により獲得した新規顧客によるインターネット投票等の売上増加や、これまで猶予されてきた交付金の均等返還分も合わせて、交付金全体で、前年度比25.5%増の4億6千243万9千円を計上しております。
- 開催費については、通常開催売上増加に伴う的中車券払戻金、JKA競技業務委託費、場外発売場・サテライト場への開催委託料、また令和4年度からの包括業務委託に係る委託料などの必要経費を予算計上したことにより、前年度比22.7%増の187億4千681万3千円を計上しております。
- 広告宣伝費については、令和4年度からの包括業務委託に伴い、広告宣伝等の開催業務に係る経費は、包括業務委託事業に含まれることから、前年度比は皆減となっております。
- 公債費については、令和4年度からの包括業務委託に伴い、本場開催及び場外発売に要する開催準備資金は包括事業者が準備することから、それを考慮し、一時借入金利子として前年度同様の20万円を計上しております。
- 諸支出金については、基金費に、前年度と同様に基金積立金利子の積み立てを想定するとともに、繰出金として、前年度と同額の5千万円を計上した結果、前年度比0.2%減となる5千131万3千円を計上しております。

令和4年度小松島市後期高齢者医療特別会計予算

(1) 歳入

(単位：千円、%)

	令和4年度 当初予算額 A	構成比	令和3年度 当初予算額 B	構成比	(A-B)/B	備考
後期高齢者医療保険料	470,152	71.0	436,895	70.2	7.6	
特別徴収保険料	313,088	47.3	284,484	45.7	10.1	
普通徴収保険料	157,064	23.7	152,411	24.5	3.1	
使用料及び手数料	100	0.0	100	0.0	0.0	
繰入金	188,665	28.5	183,914	29.5	2.6	
事務費繰入金	25,157	3.8	24,489	3.9	2.7	
保険基盤安定繰入金	163,508	24.7	159,425	25.6	2.6	
繰越金	10	0.0	10	0.0	0.0	
諸収入	3,073	0.5	1,850	0.3	66.1	
歳入合計	662,000	100.0	622,769	100.0	6.3	

(2) 歳出

(単位：千円、%)

	令和4年度 当初予算額 A	構成比	令和3年度 当初予算額 B	構成比	(A-B)/B	備考
総務費	26,912	4.1	24,897	4.0	8.1	
職員給与費等	19,796	3.0	18,994	3.1	4.2	
一般事務費等	7,116	1.1	5,903	0.9	20.5	
後期高齢者医療広域連合納付金	633,660	95.7	596,340	95.8	6.3	
保険料分	470,132	71.0	436,895	70.2	7.6	
保険基盤安定負担金	163,508	24.7	159,425	25.6	2.6	
延滞金等分	20	0.0	20	0.0	0.0	
諸支出金	1,428	0.2	1,532	0.2	△6.8	
歳出合計	662,000	100.0	622,769	100.0	6.3	

- 令和4年度後期高齢者医療特別会計当初予算の総額は、歳入歳出総額6億6千200万円となっており、令和3年度当初予算の歳入歳出総額6億2千276万9千円に比べ、額にして3千923万1千円、率にして6.3%増加しております。

歳入について

- 保険料については、後期高齢者医療広域連合での試算に基づき、7.6%増の4億7千15万2千円を計上しております。
- 使用料及び手数料については、昨年度と同額の10万円を計上しております。
- 繰入金については、事務費繰入金、保険基盤安定繰入金ともに増加しており、全体で2.6%増の1億8千86万5千円を計上しております。
- 繰越金については、1万円を計上しております。
- 諸収入については、66.1%増の307万3千円となっております。また、保険料に還付が生じた場合、還付金は後期高齢者医療広域連合から本市を経由して、被保険者へ返還される制度となっております。

歳出について

- 総務費については、職員給与費、一般事務費ともに増加しており、全体で8.1%増の2千691万2千円を計上しております。
- 後期高齢者医療広域連合納付金については、保険料分、保険基盤安定負担金ともに増加しており、全体で6.3%増の6億3千366万円を計上しております。
- 諸支出金については、保険料等還付金、還付加算金ともに減少しており、6.8%減の142万8千円を計上しております。

令和4年度小松島市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算

(1) 歳入

(単位：千円、%)

	令和4年度 当初予算額 A	構成比	令和3年度 当初予算額 B	構成比	(A-B)/B	備考
貸付事業収入	69,711	61.2	94,693	72.8	△26.4	
県支出金	6,513	5.7	6,513	5.0	0.0	
諸収入	37,776	33.1	28,948	22.2	30.5	
歳入合計	114,000	100.0	130,154	100.0	△12.4	

(2) 歳出

(単位：千円、%)

	令和4年度 当初予算額 A	構成比	令和3年度 当初予算額 B	構成比	(A-B)/B	備考
公債費	0	0.0	187	0.1	皆減	
元金	0	0.0	183	0.1	皆減	
利子	0	0.0	4	0.0	皆減	
繰上充用金	114,000	100.0	129,967	99.9	△12.3	
歳出合計	114,000	100.0	130,154	100.0	△12.4	

- 令和4年度住宅新築資金等貸付事業特別会計当初予算の総額は、歳入歳出総額1億1千400万円となっており、令和3年度当初予算の歳入歳出総額1億3千15万4千円に比べ、額にして1千615万4千円、率にして12.4%減少しております。

歳入について

- 令和3年度は、令和2年度に引き続き、必要に応じて法的措置や強制執行手続きをとりながら、歳入の確保に努めてまいりました。令和4年度についても、徳島県償還推進助成事業補助金を活用しながら、法的措置及び強制執行を検討・実施のうえ、歳入の確保に努めてまいります。

歳出について

- 公債費については、令和3年度で完済となるため令和4年度には予算計上しておりません。繰上充用金は、1億1千400万円と令和3年度の1億2千996万7千円に比べ、12.3%、額にして1千596万7千円減少しており、今後も縮減に努めてまいります。

令和4年度小松島市国民健康保険特別会計予算

(1) 歳入

(単位：千円、%)

	令和4年度 当初予算額 A	構成比	令和3年度 当初予算額 B	構成比	(A-B)/B	備考
国民健康保険税	668,110	14.9	663,405	14.8	0.7	
医療給付費分	485,781	10.8	492,491	11.0	△1.4	
後期高齢者支援金分	133,959	3.0	127,792	2.8	4.8	
介護料納付金分	48,370	1.1	43,122	1.0	12.2	
使用料及び手数料	510	0.0	510	0.0	0.0	
県支出金	3,430,257	76.6	3,420,741	76.2	0.3	
保険給付費等交付金(負担金)	12,510	0.3	12,510	0.3	0.0	
保険給付費等交付金(補助金)	3,417,747	76.3	3,408,231	75.9	0.3	
財産収入	145	0.0	145	0.0	0.0	
繰入金	374,138	8.3	393,909	8.8	△5.0	
一般会計繰入金	364,138	8.1	383,909	8.6	△5.1	
基金繰入金	10,000	0.2	10,000	0.2	0.0	
諸収入	6,840	0.2	10,840	0.2	△36.9	
歳入合計	4,480,000	100.0	4,489,550	100.0	△0.2	

(2) 歳出

(単位：千円、%)

	令和4年度 当初予算額 A	構成比	令和3年度 当初予算額 B	構成比	(A-B)/B	備考
総務費	81,461	1.8	92,671	2.1	△12.1	
職員給等	46,232	1.0	55,032	1.2	△16.0	
一般事務費	35,229	0.8	37,639	0.9	△6.4	
保険給付費	3,346,161	74.6	3,339,191	74.3	0.2	
一般医療費	3,319,850	74.1	3,313,000	73.8	0.2	
退職者等医療費	305	0.0	305	0.0	0.0	
審査支払手数料	13,100	0.3	13,100	0.3	0.0	
助産諸費	10,506	0.2	10,506	0.2	0.0	
葬祭費	1,120	0.0	1,000	0.0	12.0	
移送諸費	80	0.0	80	0.0	0.0	
傷病手当金	1,200	0.0	1,200	0.0	0.0	
国民健康保険事業費納付金	987,864	22.1	995,555	22.2	△0.8	
医療給付費分	720,110	16.1	724,350	16.1	△0.6	
後期高齢者支援金分	205,672	4.6	204,705	4.6	0.5	
介護料納付金分	62,082	1.4	66,500	1.5	△6.6	
保健事業費	55,618	1.3	53,237	1.2	4.5	
特定健康診査等事業	39,179	0.9	35,914	0.8	9.1	
その他	16,439	0.4	17,323	0.4	△5.1	
公債費	200	0.0	200	0.0	0.0	
諸支出金	3,696	0.1	3,696	0.1	0.0	
予備費	5,000	0.1	5,000	0.1	0.0	
歳出合計	4,480,000	100.0	4,489,550	100.0	△0.2	

- 令和4年度国民健康保険特別会計当初予算の総額は、歳入歳出総額44億8千万円となっており、令和3年度当初予算の歳入歳出総額44億8千955万円に比べ、額にして955万円、率にして0.2%減少しております。

歳入について

- 国民健康保険税につきましては、令和3年度における新型コロナウイルス感染症による被保険者の所得減等の影響が想定より軽微であったことを踏まえ、0.7%増の6億6千811万円を計上しております。
- 県支出金につきましては、0.3%増の34億3千25万7千円を計上しております。
- 繰入金につきましては、一般会計繰入金は保険基盤安定負担金分、職員給与費等、財政安定化支援金分などの合計で3億6千413万8千円、基金繰入金は1千万円を計上しており、あわせて5.0%減の3億7千413万8千円となっております。

歳出について

- 保険給付費につきましては、0.2%増となる33億4千616万1千円を計上しております。
- 国民健康保険事業費納付金につきましては、県より示された金額に基づき、0.8%減となる9億8千786万4千円を計上しております。

令和4年度小松島市土地取得事業特別会計予算

(1) 歳入

(単位：千円、%)

	令和4年度 当初予算額 A	構成比	令和3年度 当初予算額 B	構成比	(A-B)/B	備考
貸付金元利収入	15,000	93.2	15,000	93.2	0.0	
市債	1,100	6.8	1,100	6.8	0.0	
歳入合計	16,100	100.0	16,100	100.0	0.0	

(2) 歳出

(単位：千円、%)

	令和4年度 当初予算額 A	構成比	令和3年度 当初予算額 B	構成比	(A-B)/B	備考
土地開発公社貸付金	15,000	93.2	15,000	93.2	0.0	
公共用地先行取得事業費	1,100	6.8	1,100	6.8	0.0	
委託料	100	0.6	100	0.6	0.0	
公有財産購入費	1,000	6.2	1,000	6.2	0.0	
歳出合計	16,100	100.0	16,100	100.0	0.0	

- 令和4年度土地取得事業特別会計当初予算の総額は、歳入歳出総額1千610万円となっており、令和3年度当初予算と同額となっております。

令和4年度小松島市介護保険特別会計予算

(1) 歳入

(単位：千円、%)

	令和4年度 当初予算額 A	構成比	令和3年度 当初予算額 B	構成比	(A-B)/B	備考
介護保険料	856,049	21.1	823,015	21.1	4.0	
現年度特別徴収保険料	771,640	19.0	742,456	19.0	3.9	
現年度普通徴収保険料	81,260	2.0	77,631	2.0	4.7	
滞納繰越分普通徴収保険料	3,149	0.1	2,928	0.1	7.5	
分担金及び負担金	657	0.0	767	0.0	△14.3	
使用料及び手数料	130	0.0	130	0.0	0.0	
国庫支出金	917,155	22.7	875,913	22.5	4.7	
介護給付費負担金	680,639	16.8	649,530	16.7	4.8	
調整交付金	188,705	4.7	176,756	4.5	6.8	
地域支援事業交付金	47,811	1.2	49,627	1.3	△3.7	
支払基金交付金	1,045,430	25.8	1,004,374	25.7	4.1	
県支出金	569,481	14.0	549,801	14.1	3.6	
財産収入	264	0.0	223	0.0	18.4	
繰入金	667,494	16.4	646,628	16.6	3.2	
一般会計繰入金	667,494	16.4	646,628	16.6	3.2	
繰越金	100	0.0	0	0.0	皆増	
諸収入	1,240	0.0	1,240	0.0	0.0	
延滞金、加算金及び過料	30	0.0	30	0.0	0.0	
雑入	1,210	0.0	1,210	0.0	0.0	
歳入合計	4,058,000	100.0	3,902,091	100.0	4.0	

(2) 歳出

(単位：千円、%)

	令和4年度 当初予算額 A	構成比	令和3年度 当初予算額 B	構成比	(A-B)/B	備考
総務費	106,585	2.6	107,502	2.7	△0.9	
総務管理費	68,116	1.7	67,363	1.7	1.1	
徴収費	509	0.0	542	0.0	△6.1	
介護認定審査会費	37,662	0.9	39,330	1.0	△4.2	
趣旨普及費	298	0.0	267	0.0	11.6	
保険給付費	3,774,074	93.1	3,615,005	92.7	4.4	
居宅介護サービス給付費	1,773,028	43.7	1,661,978	42.6	6.7	
施設介護サービス給付費	1,382,339	34.1	1,341,036	34.4	3.1	
居宅介護福祉用具購入費	3,279	0.1	3,279	0.1	0.0	
居宅介護住宅改修費	7,119	0.2	7,119	0.2	0.0	
居宅介護サービス計画給付費	184,678	4.6	170,338	4.4	8.4	
介護予防サービス給付費	162,392	4.0	172,438	4.4	△5.8	
介護予防福祉用具購入費	1,037	0.0	1,140	0.0	△9.0	
介護予防住宅改修費	4,081	0.1	4,069	0.1	0.3	
介護予防サービス計画給付費	23,914	0.6	25,108	0.7	△4.8	
審査支払手数料	5,326	0.1	5,034	0.1	5.8	
高額介護サービス等費	90,290	2.2	87,341	2.2	3.4	
特定入所者介護サービス等費	119,346	3.0	121,179	3.1	△1.5	
高額医療合算介護サービス等費	17,245	0.4	14,946	0.4	15.4	
地域支援事業費	159,557	3.9	166,840	4.3	△4.4	
介護予防・生活支援サービス事業費	65,622	1.6	70,747	1.8	△7.2	
一般介護予防事業費	33,372	0.8	35,255	0.9	△5.3	
包括的支援事業・任意事業費	60,563	1.5	60,838	1.6	△0.5	
諸支出金	16,784	0.4	11,744	0.3	42.9	
予備費	1,000	0.0	1,000	0.0	0.0	
歳出合計	4,058,000	100.0	3,902,091	100.0	4.0	

- 令和4年度介護保険特別会計当初予算の総額は、歳入歳出総額40億5千800万円となっており、令和3年度当初予算の歳入歳出総額39億209万1千円に比べ、額にして1億5千590万9千円、率にして4.0%増加しております。

歳入について

- 国庫支出金、県支出金、支払基金交付金は、保険給付費及び地域支援事業費の額に対するそれぞれの負担割合相当を計上しております。
- 繰入金は、保険給付費及び地域支援事業費の額に対するそれぞれの負担割合相当額、人件費、事務費相当額、低所得者保険料軽減相当額の一般会計繰入金を計上しております。

歳出について

- 総務費については、職員給与費や認定審査会費等、1億658万5千円を計上しております。
- 保険給付費では、前年度の給付実績額を勘案して、37億7千407万4千円を計上しております。
- 地域支援事業費については、介護予防・生活支援サービス事業費に6千562万2千円、一般介護予防事業費に3千337万2千円、包括的支援事業・任意事業費に6千56万3千円を計上しており、前年度比4.4%減の1億5千955万7千円となっております。